

ピアニスト・プログラムディレクター

田崎悦子

Etsko Tazaki

毎回トップ・アーティストをゲストに迎え、在学中の学生達とともにピアノ室内楽を楽しく学び、導き、演奏します。その昔マールボロ音楽祭において、カザルス氏や、ゼルキン氏等の巨匠が行ったように、室内楽を通しての若手音楽家の育成を目指します！リハーサルを公開し、終演後には出演者との交流会も行っています。アーティスト、会場全体が一体となり「音楽」が作られていくプロセスをお楽しみください。



© M · INOUE

Joy of Chamber Music Series Vol.13

ゲストアーティスト / ヴァイオリン:

藤原 浜雄

Hamao Fujiwara

Program

ベートーヴェン：ピアノ三重奏曲「仕立て屋カカドゥ」の主題による変奏曲とロンド Op. 121a

〈藤原浜雄 (Vn) & 矢部優典 (Vc) & 藤川天耀 (Pf)〉

バルトーク：ヴァイオリンソナタ 第2番 Sz.76

〈藤原浜雄 (Vn) & 田崎悦子 (Pf)〉

ドヴォルザーク：ピアノ五重奏曲 イ長調 Op.81

〈田崎悦子 (Pf) & 藤原浜雄 (Vn) & 土岐祐奈 (Vn) & 田原綾子 (Va) & 矢部優典 (Vc)〉

※曲目・曲順は一部変更になる場合がございます。

ヤングアーティスト:

土岐祐奈 (Vn)、田原綾子 (Va)、矢部優典 (Vc)、藤川天耀 (Pf)

2019年 11/1 (金)

コンサート 19:00開演 (18:30開場)

公開リハーサル 15:00 ~ 17:30



© Masashige OGATA

《公開リハーサル&コンサート》 一般 5000円 学生 3500円

《公開リハーサルのみ》 2000円

※全自由席・リハーサルは途中からもご入場頂けます。

《終演後交流会》 参加費 1ドリンク 500円 (予約制)

【〒150-0001渋谷区神宮前5-1 東京メトロ表参道駅A1出口徒歩1分】

会場：カワイ表参道 コンサートサロン パウゼ

主催：カワイ音楽振興会 プログラム・ディレクター：田崎悦子 後援：カワイ音楽教育研究会

チケットお問合せ・お申込み：カワイ音楽振興会 03-5485-8511 カワイ表参道 03-3409-2511

☆ホームページからもお申込み頂けます。 <http://kawai-kmf.com/>



Profile

田崎 悦子 (たざき えつこ) *Joy of Chamber music in Omotesando Program director, Pianist*

幼少より井口秋子氏に師事、全日本学生音楽コンクールピアノ部門 優勝後、桐朋学園音楽科高校卒業と共に、フルブライト奨学金を得て、ニューヨーク・ジュリアード音楽院に学ぶ。卒業後そのまま米、30年間国際的演奏活動を続ける。1971年ヨーロッパ各地デビュー。1972年ニューヨーク・カーネギーホールデビュー。1979年世界的指揮者のゲオルグ・ショルティ氏に認められ、シカゴシンフォニーとデビューした事は伝説となる。その他、サヴァリッシュ、スラットキン、ブロムシュテット、小澤 征爾等世界第一線の指揮者達と協演。ルツェルン、マールボロ、アスペン、サイトウ・キネン、草津等の国際音楽祭に出演。日本ではN響始め、各地のオーケストラと協演。リサイタルを重ねる。2015年には、東京文化会館での「三大作曲家の遺言」シリーズにおいて、ベートーヴェン、ブラームスシューベルトの最期の作品を3回に分けて演奏、絶賛を浴び、NHK-BSプレミアムにて複数回放送される。2018年2回シリーズ、ショパン・シューマン・リストの作品「三大作曲家の愛と葛藤」は「作曲家達の化身」と評された。CD『バッハ・パルティータ』『ショパン・ファンタジア』『三大作曲家の遺言』はレコード芸術紙特選盤となる。その他CD多数リリース。米ワシントン大学教授、東京音楽大学教授、桐朋学園大学及び同大学院特任教授、日本音楽コンクール、浜松国際ピアノコンクール等審査員歴任。2002年より、ピアノ合宿『Joy of Music』八ヶ岳と奈良、カワイ表参道「パウゼ」にてシリーズ『Joy of Chamber Music』『Joy of Music 40+』総合ディレクター。田崎悦子公式ホームページ <http://www.etsko.jp/>

藤原 浜雄 (ふじわら はまお) *Guest Artist, Violin*

1947年神奈川県鎌倉生れ。3歳より旧東京音楽学校出身の母にヴァイオリンの手ほどきを受ける。その後、桐朋学園音楽科にて鷺見三郎、江藤俊哉、海野義雄、齋藤秀雄の各氏に、またアメリカのジュリアード音楽院にてジョーゼフ・フックス氏に師事。桐朋学園在学中、指揮を齋藤秀雄及び秋山和慶の両氏に師事。NHK・毎日新聞社共催の第16回全日本学生音楽コンクール中学の部、第36回日本音楽コンクール各第1位。1968年イタリアのパガニーニ国際ヴァイオリン・コンクール第2位、1971年ベルギーのエリザベート王妃国際コンクール第3位銀賞を受賞(いずれも当時の日本人最高位)。ジュリアード音楽院留学以来20年以上にわたってアメリカに居を構え、ソロ、室内楽その他多方面において活躍。なかでも、1971年昭和天皇・皇后両陛下ご訪欧の際のベルギー政府主催歓迎演奏会での御前演奏、1972年アメリカロチェスター・フィルハーモニー定期演奏会で、20世紀屈指の名手ナタン・ミルシテインの代役としてのアメリカでのコンチェルト・デビューは特筆に値する。同時にジュリアード音楽院、マンハッタン音楽院で教鞭を執り、ミシガン大学音楽学部では准教授を務める。1992年11月より2012年3月まで、読売日本交響楽団ソロ・コンサートマスターを務めた。1993年から2018年3月まで桐朋学園大学院大学教授。現在は、桐朋学園大学特任教授、東京音楽大学客員教授。



土岐 祐奈 (とき ゆな) *Young Artist, Violin*

第6回ノヴォニルスク国際ヴァイオリンコンクール第1位。第12回リビンスキ・ヴィエニアフスキ国際ヴァイオリンコンクール第1位。第83回日本音楽コンクール第2位。

これまでに東京交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団等と共演、NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」出演。

2013年～2015年(財)ITOより1716年製ストラディバリウス「ハンマー」貸与。

桐朋学園大学音楽学部首席で卒業、同大学院修士課程修了。これまでに辰巳明子氏、ザハール・ブロン氏に師事。今秋よりベルリン芸術大学大学院入学予定。ヤマハ音楽奨学支援奨学生。ロームミュージックファンデーション奨学生。CHANNEL Pygmalion Days アーティスト。2019年よりMusic Dialogue アーティスト。



田原 綾子 (たはら あやこ) *Young Artist, Viola*

第11回東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞、第9回ルーマニア国際音楽コンクール全部門グランプリを受賞。読売日響、東京交響楽団、東京フィル等と共演、室内楽奏者としても著名なアーティストと多数共演している。

宮崎国際音楽祭、武生国際音楽祭、題名のない音楽会、クラシック倶楽部、リサイタル・ノヴァ等に出演。

これまでに岡田伸夫、ブルーノ・パスキエの各氏に師事。桐朋学園大学音楽学部、パリ・エコールノルマル音楽院を経て、2019年10月より、デトモルト音楽大学にてファイト・ヘルテンシュタイン氏のもと、更なる研鑽を積む。桐朋学園大学院大学特待生。2015年度宗次エンジェル基金奨学生、2015、2016年度ロームミュージックファンデーション奨学生、第47回江副記念財団奨学生、2019年度明治安田QOL文化奨学生。サントリー芸術財団よりPaolo Antonio Testoreを貸与されている。



矢部 優典 (やべ ゆうすけ) *Young Artist, Cello*

8歳よりチェロを始め毛利伯郎氏に師事。第86回日本音楽コンクールチェロ部門第2位及びE.ナカミチ賞受賞。

第69回全日本学生音楽コンクール高校の部第1位及び日本放送協会賞受賞。

第9回ミュージック・アカデミーinみやぎき優秀賞。2016石川ミュージックアカデミー音楽賞。

宮崎国際音楽祭にて「新星たちのコンサート」と「マイスキーと驚異のチェロ・アンサンブル」に出演。

2016、17、18年度・桐朋学園大学音楽学部チェロアンサンブル・サイトウ奨学生。

小澤国際室内楽アカデミー奥志賀、ヤンチャン・チョー氏、マイクロシュ・ペレーニ氏、タマーシュ・ヴァルガ氏(ウィーン・フィル首席チェロ奏者)等のマスタークラスを受講。

現在、桐朋学園音楽部門特待生として桐朋学園大学音楽学部ソリスト・ディプロマ・コース4年在籍。



藤川 天耀 (ふじかわ たかてる) *Young Artist, Piano*

2001年生まれ。5歳よりピアノを始める。これまでにピアノを大石ひとみ、小野弘晴の各氏に師事。

現在、桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)に3年在学中。ピアノを田崎悦子、吉村真代の各氏に師事。

田崎悦子主催ピアノセミナー「Joy of music」に2014年度から毎年参加。

2018年、モスクワ音楽院のサマースクールを受講。その他、学内Student's Concert に出演。

2019年、桐朋ピアノコンチェルトコンペティション第3位入賞。